



夢の学舎

## 2007.3 会報 No.11

発行：共生環境塾

028-8201 野田村野田 22-114-56 (事務局)

HPは <http://www.ansa.biz>

ご意見は [enya@ansa.biz](mailto:enya@ansa.biz)

または [yuzuru@yatiringyou.com](mailto:yuzuru@yatiringyou.com)



久慈湾港

昨年度、会長職を仰せつかりました谷地です。会員の中でも比較的若い部類に入るのかと思います。仕事柄、環境とか共生といった部分では密接なものがあリ、活動を通して為になり、自信の仕事等に役立つことが多くあります。

昨年度までの会長であり、現在の事務局を行っている中野さんを中心にですが、山形町で行っているグリーンツーリズムを山から海へと広げるための準備を昨年度は行い、イカダ作りやシーカヤック体験などを実践しております。本年は、それらと合わせ、本来の目的である、地域資源を有効活用したエコ事業を通じた地域への貢献活動を展開していきたいと考えております。会員皆様の更なるご協力をお願いいたします。

共生環境塾会長 谷地 譲



平庭スキー場冬の花火。  
花火は夏のものと思うのは間違いだった。コンブがエネルギー化出来ないと思うように。

左写真は葛巻町の木材チップを使った「バイオマス発電実験プラント（平成16年度バイオマス等未活用エネルギー実証試験事業）」の写真の一部。

木質チップを燃焼、ガスタービンで電気を作り周辺プラントに供給している。

別棟では家畜出す糞メタンもエネルギー化している。



2007年1月、実際にボイラーを見て思った。確かに時代はバイオマスエネルギーに傾いている。

この施設は約2億円、国と支援団体（ネド）の折半補助で建設され、チーズ工場、宿泊施設など5施設に電気や温水を供給しているコジェネシステム（分散型エネルギー供給）。国の姿勢は優れたアイデア、実践力に対し補助金を交付するようです。

共生環境塾の勧める久慈市の資源利用、間伐材、コンブ、家畜糞など久慈市周辺に無限に存在するバイオエ資源の独創的活用は必ず国に認められると思われるが...？未だに見えない久慈市合併後10年先の姿、湾港開発の行方。国の求める新エネルギー政策は久慈市のスタンス次第で道路や平庭トンネル問題を解決させるだろう。



「夢の学舎計画」はその下地作りです。もしも100億円、久慈市に「バイオエネルギー開発（仮称）」予算が来たとして、実行できる力は??です。技術者、研究者を「学舎」に招くこと、成否はそれにかかると思いませんか。

時間はあと9年、あっという間では？

共生環境塾、下嶽会員の作った地熱窯改良型、現在久慈市玉の脇(久慈市漁協二子生産部)に設置稼働しているシステム概念の一端をお知らせします。

この窯の燃料は木質廃材や間伐材です。粘土や耐火煉瓦などで作られているため、一定の時間燃焼させると中を通る海水温度は極端に下がりにくく、24時間燃やす必要はないのです。現在冬季のウニなどの飼育試験に使用されています。

廃材はただ同然で供給され、燃料費コスト減と廃棄木材の処理に一役買っています。

このシステムはコンブブロックによる生産に必要な需要開発になります。また、年を通じてウニやアワビの生産が可能になるわけです。

需要と供給が全て  
工業だけが湾港開発ではない  
改造中の地熱窯...苦勞しました

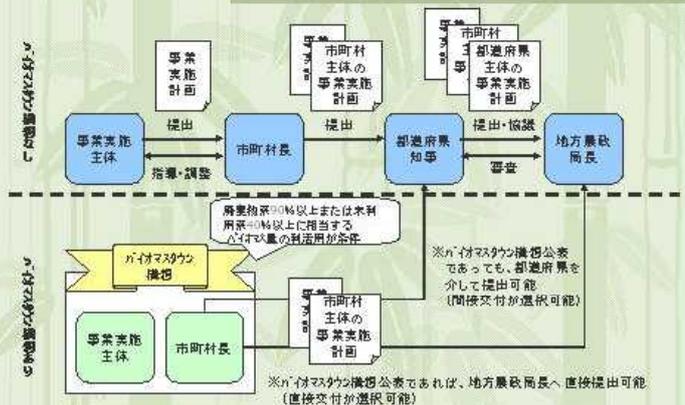


試験では毎分 150 ℓ 水温 22 ℃ 以上  
情報と先んじる実践こそ、成功が...  
小さな窯に大きな希望が...  
(H19.1.20 現在の写真)

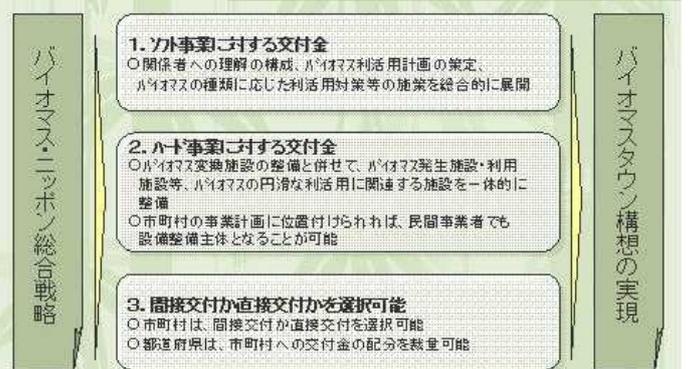
共生環境塾の提言は他に越されれば何の意味も持たなくなり  
ます、他にまね出来ない、独創的なアイデアを政府では求めて  
いるからです。

下の図は平成18年3月掲載、農林水産省大臣官房環境政策課において事業担当する政府公式ホームページのプレゼンテーション13分の2ページです。  
久慈市でバイオマスタウン構想を作り、政府に認められれば政府の公式ホームページに掲載され計画案の対象になります。葛巻町で認められた補助金もこの一連と考えられます。いま、お金がないとあきらめるのではなく、アイデア政策コンセプトが支援を引き出すと考える必要があります。  
下図事業は「資源作物実用化試験」もその範疇に入りますから一度に大きな事業を手がけなくても良いわけです。  
バイオマスの収集から活用までの「施設のハード事業」も認められますから、カスケード(段階的)な展開を計画すればよいわけです。ただ、それには間伐材、コンブなど海草類、家畜排泄物などの複合的な活用を集積研究するには現場における実験と研究が必要になり、夢の学舎における役割の重要性が分かります。

#### 4. 交付手続き (1) 事業実施計画申請の流れ



#### 1. バイオマスの環づくり交付金の特徴 (1) 総合



< 報 告 >

岩手県の補助事業が完了しました。

写真のようにイカダを作成、多目的な用途に使われます。管理は久慈市漁協(二子生産部)に委託(無料)、設置などに必要な県への手続きも終わりました。

ウニやコンブなどもイカダに吊す予定です。



森・川・海交流サポート事業完了実績報告書  
収 支 決 算 書

< 収 入 >

区 分	予算額(円)	決算額(円)	経費の内訳
補助金	200,000	200,000	平成18年度森・川・海サポート事業
共生環境塾	240,000	44,885	一般事業会計より
計	440,000	244,885	

< 支 出 >

区分		予算額(円)	決算額(円)	経費の内訳ほか
浮き購入	浮き	100,000	17,850	20個
浮き運搬			20,000	大型1台
イカダ作成	ロープ類	30,000	150,000	一括依頼
	丸太	40,000		
	アンカー設置	70,000		
	足場板材	15,000		
	金具ほか	15,000		
	組み立て設置費	70,000		
小 計		340,000	187,850	
カヌーカヤック体験会	カヌーカヤック運搬	50,000	50,000	平成18年度「森と湖の旬間」協力 カヌーほか借り上げ8台、講師料2名
	講師料	20,000		
小 計		70,000	50,000	
雑 費	事務費ほか	30,000	1,680	用紙ほか
	燃料代		5,355	資材運搬ほか
小 計		30,000	7,035	
計		440,000	244,885	

平成 19 年 7 月久慈市に海の体験旅行  
予約が入りました。

18.9.23 旧山形町と久慈市、共生環境塾や体験学習協会の皆さんが一同に会し、釣り、カヤックを漁協の皆さんと共に研修しました。

交流会では海と森の産物をコラボし、「山海丼」と名づけ試食会を行い、舌鼓しました。

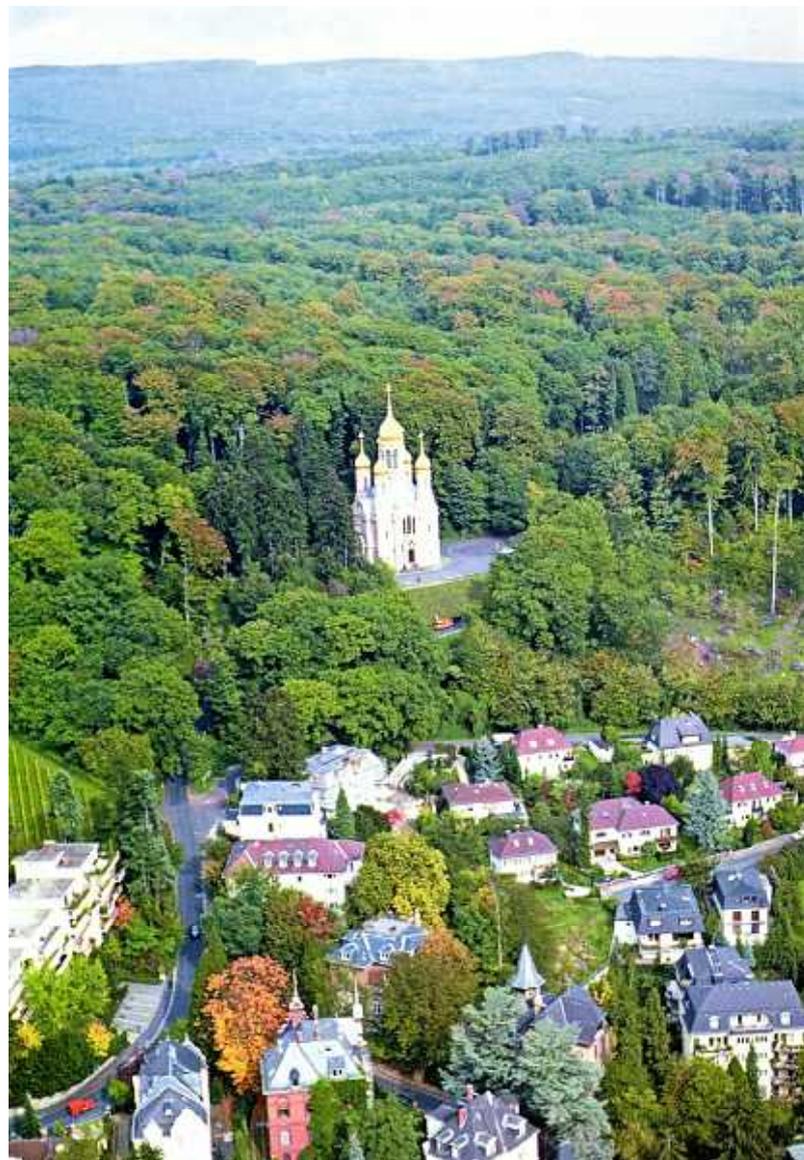


ウニ・アワビ・松茸・ワラビなど...



会員価格はあり...?





### タウヌスの森と日本林業

なんと美しい森とそれにマッチした町並みであろうか、ドイツの街(ヴィースバーデン市)である。

この森はブナとオーク(ナラ類)が8割を占めるそうだ。成長する分だけ伐採が行われるため、天然林と間違えやすい。

日本林業はそもそもドイツ林業に学び作られた。

日本の森林生長量も年間木材使用量に匹敵するほど育っている。それを使うことで森が美しくなり、単位当たりの蓄積が増える。

木を切ると森が減っている方がほとんどだが、間伐という生長量だけを切る林業技術は逆に木材バイオマス量を増やし、森の品質も向上し財産価値を高める。今の日本は財産・環境価値を減らしているのと同じである(木材輸入8割強)。

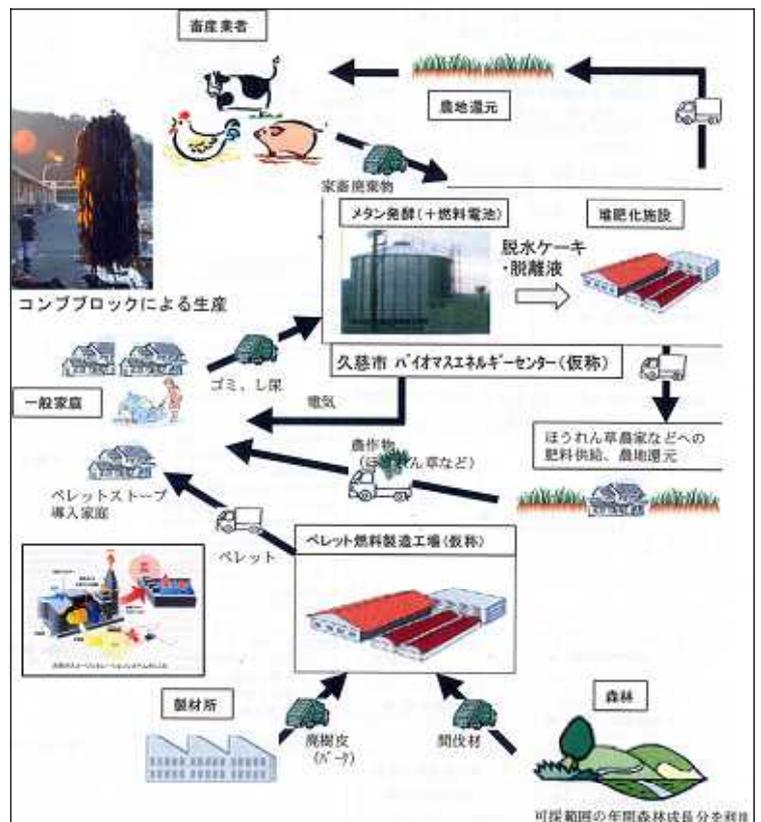
木材を使うことは日本建築を増やすことでもある。我が国の住宅模様は一体どこの国だろうと疑う。ペレットや薪ストーブを使う家の設計、木材とベストマッチで安価な土壁開発が必要だ。

写真は「タウヌス」輝ける森の日々より  
杉野千鶴 著(社団法人林業技術協会)

右の図は旧山形村で作ったバイオマス活用計画を一部加工(カノ)。新久慈市に引き継ぎたいが？



新入会員紹介  
清水川繁一(しみずがわしげかず)さん  
左は頭領の作品。全て手作りの家造りをしています。すでに一年後の建築予約が入っているとか。炉ブチや土間も備えた家造りも考えてます、やってみませんか  
皆さん





### 新入会員紹介

十門地 由男（じゅうもんじよしお）さん  
十門地建設代表取締役

ボートを共同（谷地・中野）で購入、フケイギだし魚でも釣って食うが？

小原 良樹（おばらよしき）さん

Y小中学校長

3月の退職後には船の免許でも取って  
…？

## ウィンドウズ・ビスタ（VISTA）と平和の展望

**大戦終結のため？米国は原爆の投下場所に最初、京都を戦略的に選んだ。**だが、その日本文化・建築の美しさに投下場所が変更された…という記事を読んだ。

国を守ることに、あるいは平和について改めて考えさせられる。日本国憲法草案はドイツのワイマール憲法に手本があると聞いた。それはヒットラーの台頭によってかき消された民主主義憲法だ。第二次大戦直後、米国のもたらした我が国の平和憲法が短時間で出来上がったわけか？

V::ベトナム・I::インドネシア・S::南アフリカ・T::トルコ・A::アルゼンチンの頭文字が（ウィンドウズ）ビスタなのだ。この国々の平均成長率は現在「 $\frac{1}{2}$ %」、先進「 $\frac{1}{4}$ 」カ国（米・英・仏・独・日・伊・加）の平均「 $\frac{1}{5}$ %」を大きく凌ぐ。VISTAは英語で「希望」「展望」と訳すらしいが、「真の民主主義・平和主義」が育たなければロシアや中国、インドなど大国の急激な成長はVISTAと共に我が国や地球環境を脅かすだろう。ただ、我が国のそれも怪しくなっているのだが。

北朝鮮の拉致問題は戦争に起因する傷跡の一つと言って良いかも知れない。戦争による禍根はいつ果てるのか、米国とイスラムの戦いも

…  
今や世界は一つであると考えねばならない。その平和を保つには、全てがパソコンを持ち、車に乗り、高層ビルを建てる必要はない。他国の思想信条や文化に対し介入しないこと、多様な「幸せ文化」を認めることである。

日本国憲法第29条にたとえれば「**全ての国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有す**」この「国民」を「世界の人々」と読替れば良い。ただ、インディアン・エスキモー・アボリジニ・アイヌ民族など自然の中で暮らした先住民をU国流に変えてはいけけない。それが貧困と争いの始まりであったからだ。

「**最低限度**」が保たれれば**格差社会**など問われない。人間の罪は欲張り・身勝手から始まる。教育でそれを正すことがまず最初だ。

椰子の木の下で昼寝をし、**腹が減ったら海に出る**。そんな生活がうらやましい現代人が多くなっている。VISTAに惑わされるのは経済だけではない、我が頭も益々ややくしくなるパソコンに迷走している。

Windows Vista... パソコンの新OS（マイクロソフト社新基本ソフト）